

令和7年度 9会計の予算を可決 総額96億972万円 前年度対比 10億4787万円の増

令和7年度の予算が提案され、審議が行われました。議員6人で構成される一般会計予算審査特別委員会及び議員11人で構成される上水道及び寄簡易水道事業予算審査特別委員会を設置、付託の上、10日・11日に町長・副町長・教育長以下、参事・課長職から係長職の職員出席のもと詳細に審査が行われました。この審査の結果は、13日の本会議で特別委員会報告が行われ、原案のとおり可決されました。

ここでは、予算審査特別委員会での質疑内容の概要について、掲載します。

令和7年 第1回定例会

会期 3月4日(火)～13日(木)

3/4 一般質問
中津川議員・寺嶋議員 (P8)
井上議員・吉田議員 (P9)
北村議員・南雲議員 (P10)

3/5 一般質問
秋田谷議員・武尾議員 (P11)
古谷議員・田代議員 (P12)

3/6 議案審議等
議案16件(条例・指定管理・補正予算)

3/7 議案審議 議案1件(予算)
現地視察(工事予定箇所)

3/10 特別委員会 一般会計予算審査特別委員会

3/11 特別委員会
上水道及び寄簡易水道事業
会計予算審査特別委員会
委員会審査 産業厚生常任委員会(条例)

3/12 委員会審査
総務文教常任委員会(指定管理)

3/13 委員会調査 議会運営委員会
議案審議等
委員会報告6件(条例・指定管理・予算)、議案7件(予算・同意)、発議、報告ほか

歳入

【質】町民税(個人・法人)の増加見込みの根拠は。

【答】(税務課)

個人は給与所得の増加、法人は町内大手企業の安定した事業継続を見込んでいる。

【質】寄ロウバイ園の入園者見込みを17000人

としているが、今年度実績20650人よりも少なくしている理由は。

【答】(観光経済課)

前年度は天候に恵まれたが、天候不順の年もあるため、予算上は抑えて計上した。

【質】合併処理浄化槽の補助金は今後も続くのか。

【答】(環境上下水道課)

現行制度は令和8年度で終了予定だが、県は継続を予定。ただし補助率は引き下げられる見込みのため、町としては現状維持を要望している。

【質】寄地域活性化拠点施設事業負担金1131万5千円の根拠は。

【答】(総務課)

指定管理者から月額106万円の負担金を頂くが、令和7年度は工事遅延を見込み10か月分で予算計上している。

政策

【質】シティプロモーション用商品開発委託料が、

前年度より倍増しているが、この事業の具体的な内容・効果について伺いたい。

【答】(定住少子化担当室)

当初予算では約750万円を計上していました。これはオリジナルビール製作委託料で販売が好調で状況を踏まえ倍増させていたいただきました。返礼品として使われ、ふるさと納税の寄付金増額の効果に結びついています。

【質】総務管理費の電算管

理費、デジタル化推進費、議事録作成支援システム等使用料など79万2000円が追加されていますが概要は。

【答】(政策推進課)

議事録等を自動で作成できるシステムを導入しようと試みるもので、基本的には、文字起こし用のアプリ。事務用備品の22万8千円も精度を高めるためのマイクやスピーカーなど導入し手間を省くための備品。

【質】所信表明の「子どもから高齢者とともに成長する町、チルドレンファースト・ネクスト」

とあるが、子ども関連は新規事業もいろいろあるのに高齢者にはどういった予算を立てているのか。

【答】(政策推進課)

子育て世代が安心して住むことによつて、コミュニティが生まれ、高齢者を支えていく環境となることを目指している。直接、高齢者を対象とす